

弟子屈の温泉

弟子屈には川湯温泉と摩周温泉の二つの温泉地があります。異なる種類のミネラル成分を含む異なる泉からできています。川湯温泉のお風呂は硫黄山の水からできており、その水は硫黄を含み、酸性です。摩周温泉の水は柔らかく、アルカリ性です（摩周温泉の泉の出所は不明です）。

弟子屈は温泉水の豊富さと、この地方の異なる種類のお温泉と施設の多さから、北海道で有名な温泉地のひとつとなっています。町の至る所で無料の露天風呂や、足風呂、さらに有料施設を見つけることができるでしょう。川湯温泉の中心地から遠くない屈斜路湖の周辺にある温泉は、日本一大きなカルデラ湖のいい眺めを楽しめる弟子屈で最も眺めの良い温泉です。砂湯キャンプ場と屈斜路湖畔では、自分の足湯を掘ることも出来ます。シャベルを借りるか、もしくは自分の手で砂を掘ると、自然の温泉水があなたの掘った穴を満たしてくれるでしょう。

川湯温泉

硫黄山での硫黄鉱業は大きな産業であり、川湯の名を地図に載せることになりました。鉱山で働く人の数がさらに増えたので、開拓が山の周辺で進みました。20 世紀初めに採鉱活動は次第に小さくなりましたが、川湯は温泉のおかげで繁盛し続けました。

川湯温泉のエリアは硫黄山のすぐ北にあります。活火山からでる天然の温泉水は地下を流れ地元のホテルの温泉風呂を満たすために組み上げられます。温泉ホテルのチョイスは多々あり、日帰り温泉ができるホテルもあるので、入浴するために必ず宿泊する必要はありません。川湯温泉水は硫黄を含み酸性の水質で肌に良いのです。

摩周温泉

摩周温泉地区は摩周湖の南にあります。ホテルやゲストハウスは、屈斜路湖から太平洋まで長く、曲がりくねった水路である屈斜路川沿いに密集しています。この温泉街は 1885 年に始まり、東北海道で最も古い温泉地とされています。摩周温泉水は柔らかく、アルカリ性です。温持続効果があると言われています。伝統的な旅館や、ホテルそしてゲストハウスを含め、摩周温泉施設には複数のチョイスがあります。これらのいくつかの施設では、温泉のみの利用を無料でできるところもあります。摩周温泉道の駅や摩周駅では無料で利用できる足湯もあります。

屈斜路湖周辺の露天風呂

屈斜路湖の湖畔には絶景を臨む露天温泉風呂がいくつかあります。ひとつは、二つある和琴キャンプ場のひとつからほど近い、和琴半島自然探勝路の入口付近です。もし砂湯キャンプ場に宿泊もしくは訪問することがあるなら、自分の温泉を砂を掘って作ることが出来ます。シャベルをレンタルするか、自分の手で砂を掘って、その穴に温水が滲み出るのを見てください。もしそれが面倒な場合は、車で 5 分のところに簡易更衣室を隣接した露天風呂（池の湯）があります。コタンアイヌ民族資料館近くの湖のそばに位置する、コタンの湯も公共の露天風呂です。湖畔は冬にはシベリアから渡ってくるオオハクチョウによって賑やかになります。